

青い森しんきん

とれど情報

No.494

2025

8月

青い森しんきん
経済レポート

特別調査 P2

「5年後（2030年）以降を見据えた
中長期的な経営について」
「アメリカの関税政策による
影響について」

景況レポート P3

2025年4月～6月期の現況と
2025年7月～9月期の予想

主要経済指標 P12

青森県、八戸市、青森市、
弘前市、十和田市、むつ市

弘前大学のご紹介 P20

高い水準を誇る弘前大学の研究

地元の 名産・商品 製品・技術 紹介コーナー P21、22

八戸地区、青森地区、十和田地区、弘前津軽地区、下北地区



尻屋崎 寒立馬

金融リサーチ

金利・為替見通し (2025 年 8 月 4 日)

足元の金利・為替環境

FRB、ECB、日銀ともに政策金利を据え置くも、金融政策の方向性は三者とも異なる

7 月は F R B、E C B ともに政策金利を据え置いた。ただ、F R B では利下げを求めて反対票が投じられたのに対し、E C B では利下げサイクルの終了が意識されるなど、両者の置かれている状況は異なる。日銀も 7 月の金融政策決定会合で金融政策の据置きを決めている。もっとも、実質金利が極めて低いことなどを理由に、利上げ姿勢は崩していない。また、同時に公表された「展望レポート」では、日米関税交渉が合意に達したにもかかわらず、経済・物価見通しは概ね据え置かれた。当面、各国の通商政策等の影響を見極めるものと見込まれる。

日米金利差縮小観測の後退から円安が進む。日米関税合意でも円安の流れは変わらず

7 月は日米金利差縮小観測の後退から円安が進んだ。米国ではトランプ関税に端を発するインフレ懸念が再燃したことなどから、利下げ時期が後ずれするとの見方が強まった。半面、日本では関税の影響を見極めるために利上げには踏み切りづらいとの見方が広まったため、円が売られた。下旬には日米関税交渉が合意に達したことで円高に振れる局面もあったが、その後も流れは変わらず、月末には 1 ドル 149 円台まで円安が進んだ。

1 年先までの金利・為替見通し

FRBはインフレ再燃を、ECBは景気悪化を警戒。日銀は各国の関税交渉の影響を慎重に見極める姿勢

24 年半ばから F R B、E C B ともに利下げサイクルに入った。ただ、25 年入り後はトランプ関税の影響を受けて、F R B がインフレ再燃への警戒から利下げを見送る一方、E C B は景気悪化を懸念して利下げペースを速めるなど対応が異なっている。先行きインフレ率や景気動向を注視しつつ、F R B は 25 年 7～9 月期と 10～12 月期、26 年 4～6 月期に、E C B は 25 年 9 月期に各 1 回の利下げをすると予想する。他方、日銀は各国の関税交渉の影響も慎重に見極めつつ、利上げを続けよう (26 年 1～3 月期に 1 回、25 年度末の誘導目標は 0.75% と予測)。かかる状況下、金融政策のスタンスの違いから日米金利差の縮小が続き、円高・ドル安トレンドで推移すると見込んでいる。

◇予測一覧表 (8 月 4 日現在)

		2025年7月31日	8-9月	10-12月	2026年1-3月	4-6月
米 国	FFレート (誘導目標・期末)	4.25-4.50	4.00-4.25	3.75-4.00	3.75-4.00	3.50-3.75
	国債 (5 年)	3.973	3.40-4.10	3.30-4.00	3.30-4.00	3.20-3.90
	国債 (10 年)	4.376	3.80-4.50	3.70-4.40	3.70-4.40	3.60-4.30
	NYダウ平均 (ドル)	44130.98	41000-45000	41000-45000	41500-45500	42000-46000
ユ ー ロ 圏	中銀預金金利 (期末)	2.00	1.75	1.75	1.75	1.75
	国債 (ドイツ10年債)	2.693	2.40-2.90	2.30-2.80	2.30-2.80	2.20-2.70
	ユーロ・ストックス50	5319.92	5150-5550	5150-5550	5200-5600	5250-5650
日 本	無担保コール翌日物	0.478	0.45-0.55	0.45-0.55	0.45-0.80	0.70-0.80
	TORF (3 カ月)	0.479	0.40-0.60	0.40-0.85	0.65-0.85	0.65-0.85
	中期国債 (新発 5 年債)	1.085	0.90-1.30	0.90-1.30	0.90-1.50	1.15-1.55
	長期国債 (新発10年債)	1.545	1.35-1.85	1.35-1.85	1.40-2.00	1.55-2.05
	超長期国債 (新発20年債)	2.540	2.20-2.80	2.20-2.80	2.25-2.95	2.40-3.00
	日経平均株価 (円)	41069.82	38000-42000	38000-42000	38500-42500	39000-43000
為 替	円/ドルレート	149.40	143-153	140-150	137-147	134-144
	円/ユーロレート	171.06	165-175	162-172	159-169	156-166

トピックス
topics

SNSアカウントのなりすましにご注意ください!

勧誘DMの例



昨今、金融業界のみならず様々な業界において、なりすまし SNS アカウントが急増しております。同じプロフィール画像、似たユーザー名、同じ説明文を使用し、その企業であるかのように装い、同様の投稿をしていることが確認されております。また、なりすましアカウントから投資勧誘など、詐欺へ誘導される趣旨の DM (ダイレクトメッセージ) が送られてくる場合もございます。

不審なメッセージを受け取った際は、なりすまし被害を受けていると思われる企業様の公式ホームページ等をよくご確認のうえ、DMの削除やフォロー解除などのご対応をお願いいたします。

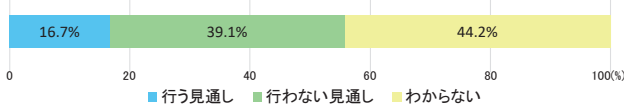
※以前青い森信用金庫の公式 Instagram のなりすましも確認されておりましたが、現在当該アカウントは削除されております。

「5年後(2030年)以降を見据えた中長期的な経営について」「アメリカの関税政策による影響について」

調査時点 2025年6月
(対象891社・回収810社 回答率90.9%)

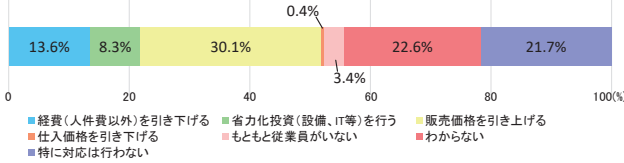
1 最低賃金について

雇用や労働時間の削減



・最低賃金の全国加重平均が仮に1,500円となった場合、自社での対応として、雇用や労働時間の「削減を行う見通し」と回答した企業は、有効回答数のうち16.7%だった。
・「行わない見通し」と回答した企業は39.1%とおおよそ4割だった。

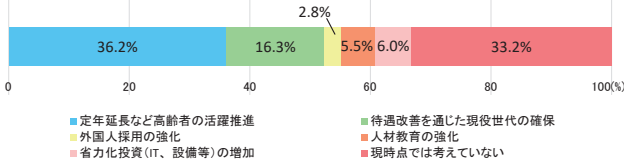
最低賃金上げの対応



・最低賃金の全国加重平均が仮に1,500円となった場合、自社での対応として最も多かったのは「販売価格を引き上げる」で30.1%だった。次いで「経費(人件費)以外を引き下げる」が13.6%、「省力化投資を行う」が8.3%となっている。
・一方で「特に対応は行わない」とする企業が21.7%だった。

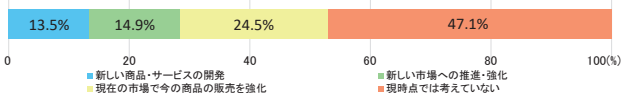
3 人口減少や高齢化への対応

生産面での対応



・人口減少や高齢化に対する生産面での対応について、最も多かった対応策が「定年延長など高齢者の活躍推進」で36.2%。次いで「待遇改善を通じた現役世代の確保」16.3%、「省力化投資の増加」6.0%となっている。
・「現時点では考えていない」とする企業が33.2%と3割を超えていた。

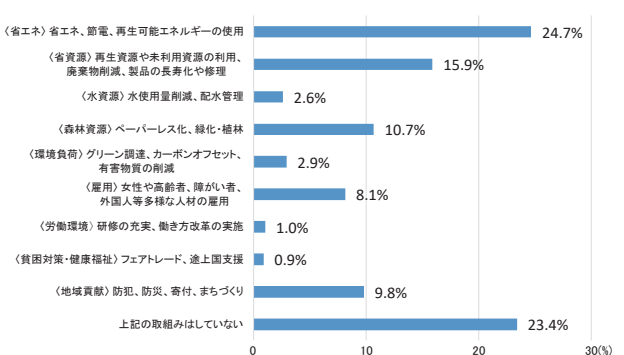
販売面での対応



・人口減少や高齢化に対する生産面での対応について、最も多かった対応策が「現在の市場で今の商品の販売を強化」で24.5%。次いで「新しい市場への推進・強化」14.9%、「新しい商品・サービスの開発」13.5%となっている。
・一方で「現時点では考えていない」とする企業が47.1%と約半数を占めていた。

5 SDGsにかかる取組みについて

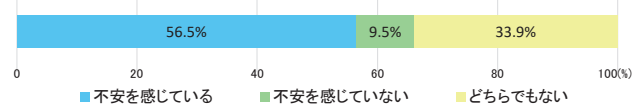
SDGsにかかる取組みについて



・SDGsにかかる取組みについて、最も取組まれていたのは、節電などの「省エネ」で24.7%。次いで廃棄物削減などの「省資源」で15.9%、緑化・植林などの「森林資源」で10.7%、まちづくりなどの「地域貢献」9.8%となっている。
・一方で「取組はしてない」と回答した企業は、有効回答数のうち23.4%だった。

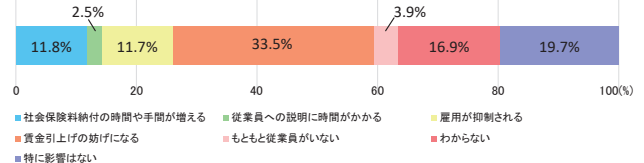
2 社会保険負担について

経営面での不安感



・今後も見込まれる社会保険料の増加について、「不安を感じている」と回答した企業は、有効回答数のうち56.5%と全体の半数超であった。

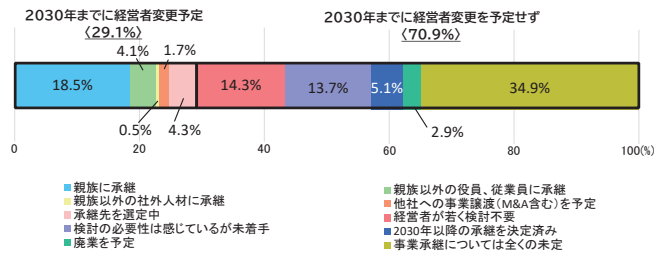
経営面への影響



・社会保険料増加による経営面への影響について、「資金引き上げの妨げになる」が最も多く33.5%。次いで「社会保険料納付の時間や手間がかかる」が11.8%、「雇用が抑制される」が11.7%となっている。
・一方で「もともと従業員がいない」が3.9%、「特に影響はない」が19.7%であった。

4 5年後(2030年)を見据えた事業承継の現状について

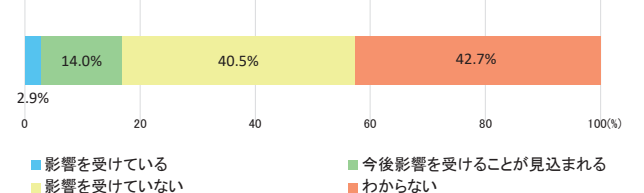
事業承継の現状



・5年後まで経営者変更を予定していると回答した企業は、全体の29.1%、予定せずと回答した企業は70.9%だった。
・変更予定と回答した企業で、最も多かったのは「親族に承継」で18.5%。次いで「承継先を選定中」4.3%、「親族以外の役員、従業員に承継」4.1%となっている。
・変更を予定せずと回答した企業では、「全くの未定」と回答した企業が34.9%と最も多かった。すでに承継済みであるなどして「経営者が若く検討不要」とする企業は14.3%、また「2030年以降に承継を決定済み」とする企業は5.1%であった。

6 アメリカの関税政策による影響の有無

アメリカの関税政策による影響の有無



・アメリカの関税政策による影響について、「影響を受けている」と回答した企業は2.9%、「今後影響を受けることが見込まれる」と回答した企業は14.0%だった。
・一方で「影響を受けていない」または「わからない」と回答した企業は、それぞれ40.5%、42.7%となっている。

No.200 ■2025年4～6月期 現況 ■2025年7～9月期 予想

売上高DIは全体で増加 14.4ポイントアップして▲5.6 5業種・4地区で増加

<今期>

2025年4～6月期の県内中小企業の景況動向調査（調査回答企業810社・回収率90.9%）の結果、売上高DI（増加企業割合－減少企業割合）は、前期調査（2025年1～3月期）の▲20.0から14.4ポイントアップの▲5.6となり増加となった。業種別では、小売業を除く製造業、卸売業、建設業、サービス業、不動産業の5業種で増加。売上高DIが高い順に、卸売業12.2（前期比43.9ポイントアップ）、建設業▲0.9（同16.5ポイントアップ）、サービス業▲4.6（同16.0ポイントアップ）、不動産業▲6.7（同12.1ポイントアップ）、製造業▲12.5（同21.7ポイントアップ）、小売業▲15.8（同6.8ポイントダウン）だった。地区別においては、下北地区を除く4地区で増加。売上高DIが高い順に、津軽地区10.7ポイントアップの6.1、八戸地区13.8ポイントアップの▲3.5、青森地区26.8ポイントアップの▲6.3、上十三地区20.2ポイントアップの▲11.2、下北地区は12.3ポイントダウンの▲28.1だった。

2025年4～6月期も商品価格の高騰はあるものの、個人消費はサービス業を中心に回復基調にある。

設備投資実施割合：設備投資実施割合は、全体で1.5%ポイントダウンの20.2%で、有効回答数706社中143社で実施。業種別では、建設業における実施割合が最も高く27.5%で前期比1.7%ポイントアップだった。次いで卸売業24.3%（前期比4.6%ポイントダウン）、サービス業19.2%（同1.0%ポイントダウン）、製造業18.7%（同6.5%ポイントダウン）、小売業11.0%（同1.6%ポイントダウン）の順だった。

地区別では、下北地区の実施割合が最も高く22.2%で前期から14.7%ポイントアップだった。次いで、上十三地区22.1%（前期比4.6%ポイントアップ）、青森地区21.7%（同6.8%ポイントダウン）、八戸地区20.8%（同5.8%ポイントダウン）、津軽地区15.1%（同2.4%ポイントダウン）と続く。

経営上の問題点（複数回答）：経営上の問題点（複数回答）として挙げられているのは、前期同様「売上停滞減少」が最も多く、全体の42.1%（前期41.4%）だった。次いで「人手不足」が38.0%（同34.7%）、「原材料価格上昇」が27.6%（同30.3%）、「人件費増加」22.2%（同19.0%）、「同業者との競争激化」が18.4%（同18.3%）の順になっている。「売上停滞減少」は、不動産業53.3%（前期58.3%）、小売業50.3%（同50.0%）、卸売業48.8%（同55.6%）の各業種において最も多かった。「人手不足」は、建設業56.6%（前期49.1%）、サービス業42.6%（同40.5%）の2業種で最も多かった。「原材料価格上昇」は、製造業で最も多く、53.4%（前期63.6%）となっており、経営上の課題として第一位となっている。

<来期>

来期（2025年7～9月期）の売上高DIの予想は、今期より1.9ポイントダウンの▲7.5と減少を予想する。業種別に見ると、小売業を除く5業種で減少が予想される。売上高DIが高い順に、卸売業3.7ポイントダウンの8.5、建設業は1.0ポイントダウンの▲1.9、サービス業0.5ポイントダウンの▲5.1、小売業1.9ポイントアップの▲13.9、不動産業13.3ポイントダウンの▲20.0、製造業8.7ポイントダウンの▲21.2と予想。

地区別では、上十三地区と下北地区を除く3地区で減少が予想される。売上高DIが高い順に、下北地区28.1ポイントアップの0.0、津軽地区10.2ポイントダウンの▲4.1、上十三地区2.6ポイントアップの▲8.6、八戸地区5.4ポイントダウンの▲8.9、青森地区4.0ポイントダウンの▲10.03と予想。

来期の設備投資予定割合は、有効回答数707社中162社が実施を予定しており、今期比2.7%ポイントアップの22.9%が実施を予定。建設業を除く製造業・卸売業・小売業・サービス業の4業種で増加。卸売業の実施予定の割合が最も高く、今期比2.2%ポイントアップの26.5%だった。次いで建設業26.0%（今期比1.5%ポイントダウン）、製造業22.9%（同4.2%ポイントアップ）、サービス業22.5%（同3.3%ポイントアップ）、小売業17.5%（同6.5%ポイントアップ）を予定。

（売上高DIの動向）

業種別

	全業種	製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業	不動産業
2024年 1～3月実績	▲20.0	▲34.2	▲31.7	▲9.0	▲17.4	▲20.6	▲18.8
	-20.0 ↓	-36.0 ↓	-32.9 ↓	-5.0 ↓	-21.4 ↓	-20.1 ↓	-9.1 ↓
2025年 4～6月実績	▲5.6	▲12.5	12.2	▲15.8	▲0.9	▲4.6	▲6.7
	14.4 ↑	21.7 ↑	43.9 ↑	-6.8 ↓	16.5 ↑	16.0 ↑	12.1 ↑
2025年 7～9月予想	▲7.5	▲21.2	8.5	▲13.9	▲1.9	▲5.1	▲20.0
	-1.9 ↓	-8.7 ↓	-3.7 ↓	1.9 ↑	-1.0 ↓	-0.5 ↓	-13.3 ↓

地区別

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2024年 1～3月実績	▲20.0	▲17.3	▲33.1	▲31.4	▲4.6	▲15.8
	-20.0 ↓	-26.2 ↓	-20.9 ↓	-22.2 ↓	-9.3 ↓	-13.1 ↓
2025年 4～6月実績	▲5.6	▲3.5	▲6.3	▲11.2	6.1	▲28.1
	14.4 ↑	13.8 ↑	26.8 ↑	20.2 ↑	10.7 ↑	-12.3 ↓
2025年 7～9月予想	▲7.5	▲8.9	▲10.3	▲8.6	▲4.1	0.0
	-1.9 ↓	-5.4 ↓	-4.0 ↓	2.6 ↑	-10.2 ↓	28.1 ↑

地区別 (売上前年同期比D I・%)

期	全地区	八戸	青森	上十三	津軽	下北
2022 7～9	△13.9	△12.6	△11.9	△21.3	△16.6	△ 6.9
10～12	△ 5.7	2.3	1.1	△15.6	△ 4.5	△25.7
2023 1～3	△15.0	△ 7.9	△17.9	△18.9	△18.2	△19.6
4～6	△ 6.0	0.0	△ 4.0	△10.6	△10.5	△13.3
7～9	△ 2.1	△ 1.9	0.5	△ 8.8	4.5	△ 8.3
10～12	△ 0.4	5.2	△ 1.8	△ 9.0	△ 3.0	5.1
2024 1～3	△19.6	△16.4	△18.4	△31.9	△19.3	△ 8.7
4～6	△ 6.8	△ 6.4	△ 6.6	△17.7	0.0	3.1
7～9	△ 1.2	△ 0.6	△ 3.2	△11.0	2.8	18.0
10～12	0.0	8.9	△12.2	△ 9.2	4.7	△ 2.7
2025 1～3	△20.0	△17.3	△33.1	△31.4	△ 4.6	△15.8
4～6	△ 5.6	△ 3.5	△ 6.3	△11.2	6.1	△28.1
7～9	(△ 7.5)	(△ 8.9)	(△10.3)	(△ 8.6)	(△ 4.1)	(0.0)

D I = (増加企業割合 - 減少企業割合) % () は予想数値

調査要綱

調査時点 2025年4月1日～6月30日

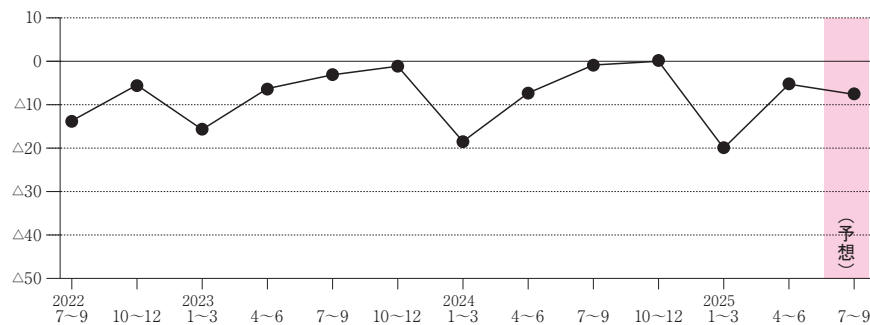
調査方法 調査担当者による
聞き取り調査・アンケート調査調査時期 2025年4～6月期の現況と
2025年7～9月期の見通し

調査対象企業 青森県内中小企業 891社

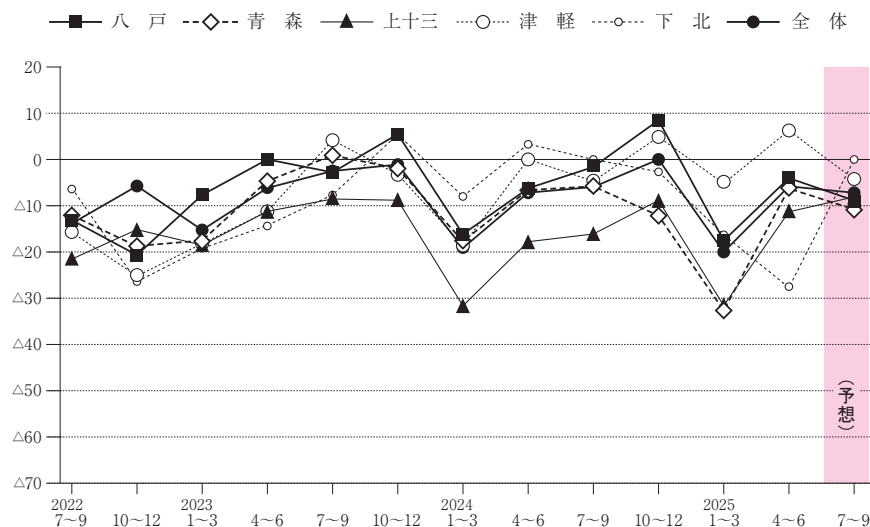
回答企業 810社 (回答率90.9%)

内 訳	製造業	104社	卸売業	82社
	小売業	184社	建設業	213社
	サービス業	198社	不動産業	30社

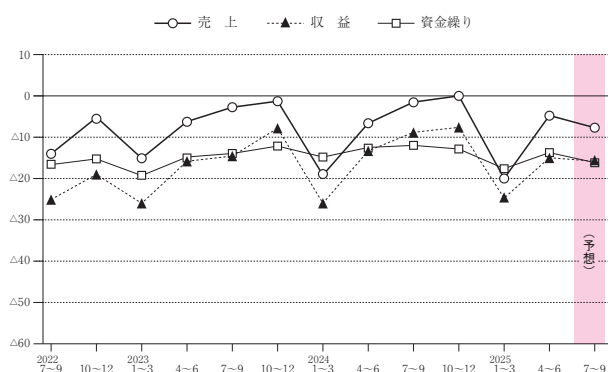
売上D I の推移 (全体)



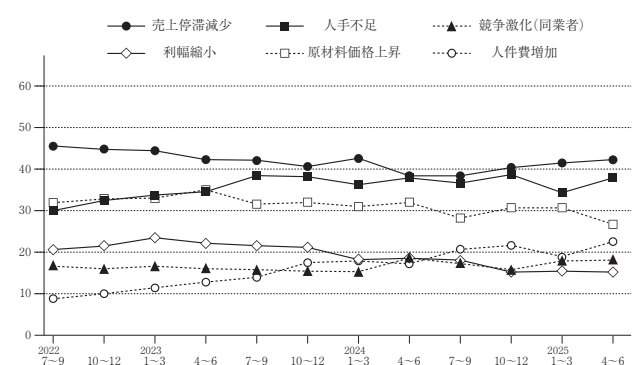
売上D I の推移 (地区別)



売上・収益・資金繰りD I の推移



経営上の問題点に占める割合



製造業



経営上の問題点 (％)

順位	時期	2024年	7～9月	10～12月	2025年	4～6月
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月
1 位	原材料高	62.9	58.4	61.9	63.6	53.4
2 位	売上減	44.0	43.4	49.6	42.7	52.4
3 位	人手不足	37.1	31.9	31.9	29.1	26.2
4 位	利幅縮小	25.9	19.5	23.0	20.0	20.4
5 位	人件費増加	16.4	工場・店舗の狭小化・老朽化	19.5	21.2	19.1
						18.4

(数字は有効回答数に占める割合)

製造業 前期減少から増加 来期は減少を予想

製造業の売上高 DI は、前期比 21.7 ㊦アップの▲ 12.5 だった。地区ごとにみると、八戸地区は 19.3 ㊦アップの▲ 14.0、青森地区は 24.2 ㊦アップの▲ 9.1、上十三地区は 26.7 ㊦アップの▲ 13.3、津軽地区は 34.1 ㊦アップの▲ 15.4、下北地区は 4.5 ㊦アップの▲ 50.0 と全地区において増加したが、プラスに転じたのは 1 地区のみだった。

来期は全体で 8.7 ㊦ダウンの▲ 21.2 と予想。各地区においては、八戸地区 10.5 ㊦ダウンの▲ 24.6、青森地区 18.2 ㊦ダウンの▲ 27.3、上十三地区は▲ 13.3 で横ばい、津軽地区 30.8 ㊦ダウンの▲ 15.4、下北地区 37.5 ㊦アップの▲ 12.5 と予想。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年 1～3月期	▲ 34.2	▲ 33.3	▲ 33.3	▲ 40.0	▲ 18.8	▲ 54.5
前期比	-36.0 ㇏	-56.7 ㇏	5.1 ㇏	-8.8 ㇏	-34.1 ㇏	-18.2 ㇏
2025年 4～6月期	▲ 12.5	▲ 14.0	▲ 9.1	▲ 13.3	15.4	▲ 50.0
前期比	21.7 ㇏	19.3 ㇏	24.2 ㇏	26.7 ㇏	34.1 ㇏	4.5 ㇏
2025年 7～9月期	▲ 21.2	▲ 24.6	▲ 27.3	▲ 13.3	▲ 15.4	▲ 12.5
今期比	-8.7 ㇏	-10.5 ㇏	-18.2 ㇏	0.0 ➡	-30.8 ㇏	37.5 ㇏

- <八戸地区>

前期減少から増加

来期は減少を予想
- <青森地区>

2期続けて増加

来期は減少を予想
- <上十三地区>

前期減少から増加

来期は横ばいを予想
- <津軽地区>

前期減少から増加

来期は減少を予想
- <下北地区>

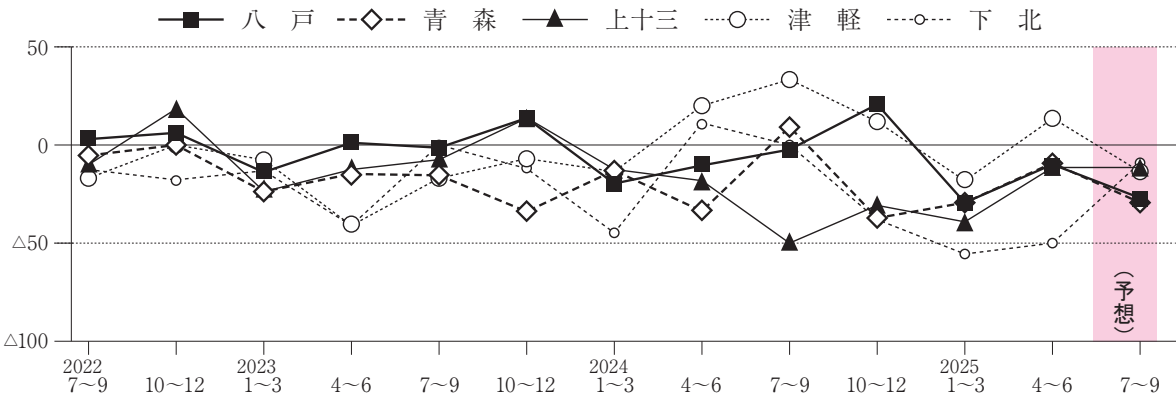
前期減少から増加

来期も増加を予想

- ・DI 増加 窯業・土石 電気機械器具
- ・DI 横ばい その他食品製造 包装・資材品 その他製造業
- ・DI 減少 水産加工 製材・製函 建具 印刷 鉄工（製缶）菓子・麺

- 【お客様の声】
- ・忙繁期前の受注が増加傾向にあるが、一件単価が減少している。（石材製造）
- ・さくら祭り等イベント開催に伴う観光客の増加やインバウンド効果により売上増加した。（菓子製造）
- ・漁獲量の減少により、需要も減った（ポリエチレン製品製造）
- ・不漁・不作の影響で値上りが続いており、販売価格の高騰も避けられなくなる。（食品製造）

製造業売上 DI の推移（地区別）



卸売業



経営上の問題点

(%)

順位	2024年 4～6月		7～9月		10～12月		2025年 1～3月		4～6月	
	売上	減	売上	減	売上	減	売上	減	売上	減
1位	53.6		48.8		48.8		55.6		48.8	
2位	天候不順		同業者との競争激化		仕入先からの値上り要請		同業者との競争激化		人手不足	
	22.6		28.6		28.6		28.4		29.3	
3位	人手不足		人手不足		同業者との競争激化		人手不足		同業者との競争激化	
	20.2		26.2		26.2		25.9		23.2	
4位	同業者との競争激化		仕入先からの値上り要請		天候不順		仕入先からの値上り要請		人件費増加	
	20.2		20.2		23.8		23.5		20.7	
5位	仕入先からの値上り要請		天候不順		人手不足		利幅縮小		天候不順	
	19.0		17.9		21.4		21.0		20.7	

(数字は有効回答数に占める割合)

卸売業 前期減少から増加 来期は減少を予想

卸売業の売上高DIは、前期比43.9ポイントアップの12.2とプラスに転じた。地区ごとにみると、八戸地区は41.5ポイントアップの19.5、青森地区は66.7ポイントアップの0.0、上十三地区は61.5ポイントアップの0.0、津軽地区は35.7ポイントアップの21.4、下北地区は5.0ポイントダウンの▲25.0と、4地区で増加しプラスに転じた。

来期の売上高DIは3.7ポイントダウンの8.5を予想。各地区においては、八戸地区2.5ポイントアップの22.0、青森地区11.1ポイントダウンの▲11.1、上十三地区14.3ポイントアップの14.3、津軽地区42.8ポイントダウンの▲21.4、下北地区25.0ポイントアップの0.0と、3地区で増加を予想。

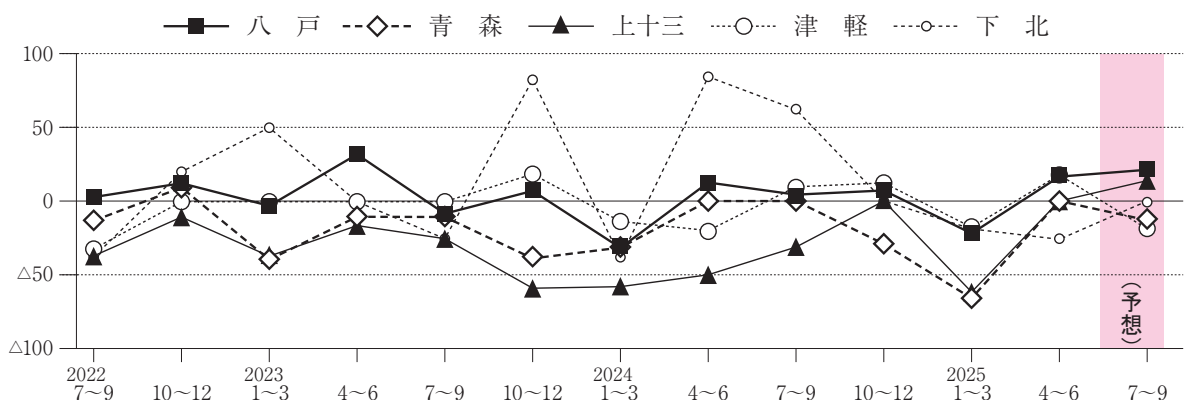
	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年1～3月期	▲31.7	▲22.0	▲66.7	▲61.5	▲14.3	▲20.0
前期比	-32.9 ↓	-26.8 ↓	-39.4 ↓	-61.5 ↓	-27.6 ↓	-20.0 ↓
2025年4～6月期	12.2	19.5	0.0	0.0	21.4	▲25.0
前期比	43.9 ↑	41.5 ↑	66.7 ↑	61.5 ↑	35.7 ↑	-5.0 ↓
2025年7～9月期	8.5	22.0	▲11.1	14.3	▲21.4	0.0
今期比	-3.7 ↓	2.5 ↑	-11.1 ↓	14.3 ↑	-42.8 ↓	25.0 ↑

<八戸地区> 前期減少から増加 来期も増加を予想
 <青森地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
 <上十三地区> 前期減少から増加 来期も増加を予想
 <津軽地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
 <下北地区> 4期続けて減少 来期は増加を予想

- ・DI増加 農畜産・水産物 建材・木材 その他の卸売業
- ・DI横ばい 燃料・鋼材 自動車部品 その他建築材料 文具・雑貨 一般機械器具
- ・DI減少 珍味・水産乾物 食料・飲料

【お客様の声】 ・気温高の影響で、多少販売数量が下がったが、販売価格の調整により例年並みの実績になっている。(ガス・石油類卸)
 ・天候不順による生産量の減少と働き手不足により生産量が減少。(青果物卸)
 ・来店客が増える週末の天候が悪く、客足が伸びなかった。(園芸資材卸)

卸売業売上DIの推移（地区別）



小売業



経営上の問題点 (％)

順位	2024年		2024年		2024年		2025年		2025年	
	時期	4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	時期	4～6月	7～9月	10～12月
1位	売上減	45.2	48.2	48.5	50.0	50.3	売上減	45.2	48.2	48.5
2位	人出不足	26.4	26.4	25.8	27.1	27.1	人出不足	26.4	26.4	25.8
3位	仕入先からの値上り要請	23.9	25.9	25.3	23.4	26.0	仕入先からの値上り要請	23.9	25.9	25.3
4位	利幅縮小	20.8	22.3	21.1	23.4	22.7	利幅縮小	20.8	22.3	21.1
5位	商圏人口の減少	19.3	17.6	18.6	16.5	22.1	商圏人口の減少	19.3	17.6	18.6

(数字は有効回答数に占める割合)

小売業 前期から2期続けて減少 来期は増加を予想

小売業の売上高DIは、前期比6.8ポイントダウンの▲15.8となった。地区ごとにみると、八戸地区は11.4ポイントダウンの▲15.9、青森地区は18.2ポイントアップの▲7.7、上十三地区は1.0ポイントアップの▲27.9、津軽地区は25.8ポイントダウンの3.8、下北地区は17.2ポイントダウンの▲26.3と、3地区で減少し、他2地区は増加するもマイナス維持となっている。

来期の売上高DIは1.9ポイントアップの▲13.9を予想。各地区においては、八戸地区0.5ポイントダウンの▲16.4、青森地区7.7ポイントアップの0.0、上十三地区4.6ポイントアップの▲23.3、津軽地区3.8ポイントダウンの0.0、下北地区5.2ポイントアップの▲21.1と、3地区で増加を予想。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年1～3月期	▲9.0	▲4.5	▲25.9	▲28.9	29.6	▲9.1
前期比	-4.9 ↓	-0.1 ↓	-32.2 ↓	-5.5 ↓	25.8 ↑	-22.7 ↓
2025年4～6月期	▲15.8	▲15.9	▲7.7	▲27.9	3.8	▲26.3
前期比	-6.8 ↓	-11.4 ↓	18.2 ↑	1.0 ↑	-25.8 ↓	-17.2 ↓
2025年7～9月期	▲13.9	▲16.4	0.0	▲23.3	0.0	▲21.1
今期比	1.9 ↑	-0.5 ↓	7.7 ↑	4.6 ↑	-3.8 ↓	5.2 ↑

- <八戸地区>

<青森地区>

<上十三地区>

<津軽地区>

<下北地区>
- 2期続けて減少

前期減少から増加

前期減少から増加

前期増加から減少

2期続けて減少
- 来期も減少を予想

来期も増加を予想

来期も増加を予想

来期も減少を予想

来期は増加を予想

- ・DI増加

飲食業 自動車・他 カメラ・眼鏡・時計・宝石 その他小売 精肉・食肉
- ・DI横ばい

該当業種なし
- ・DI減少

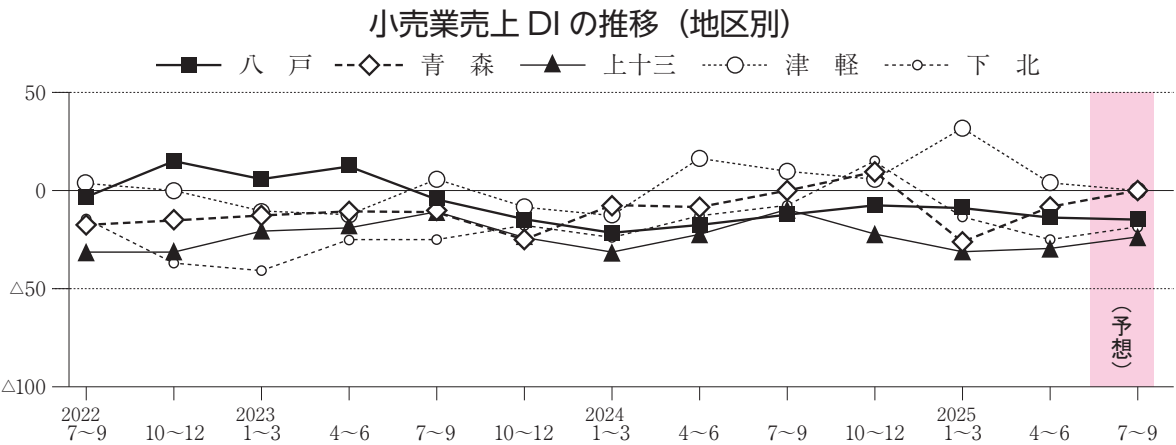
総合衣料 呉服・寝具 靴・履物 総合食品 酒類 家具・家庭用品 家電 薬・化粧品 燃料 CD・レコード・書籍・文具

- 【お客様の声】
- ・防犯のための1Fエアコン取付、ドアホン、カメラの需要が高まる。LED化も進む。(家電小売)

・物価高による購入意欲の減少。(家具小売)

・物価高騰を受け、生活必需品以外への買い控えがみられる。(生地店)

・健康志向が強まり飲酒人口が減少。(酒類小売)



建設業



経営上の問題点

(%)

順位	2024年		2025年	
	4～6月	7～9月	1～3月	4～6月
1位	材料価格の上昇 57.8	人手不足 54.8	材料価格の上昇 56.5	人手不足 56.6
2位	人手不足 52.9	材料価格の上昇 50.4	人手不足 49.1	材料価格の上昇 52.4
3位	売上減 28.7	売上減 28.5	売上減 33.3	売上減 31.1
4位	下請確保難 19.7	同業者との競争激化 20.6	人件費増加 21.3	人件費増加 24.5
5位	同業者との競争激化 18.8	人件費増加 20.6	同業者との競争激化 19.9	下請確保難 19.3

(数字は有効回答数に占める割合)

建設業 前期減少から増加 来期は減少を予想

建設業の売上高DIは、前期比16.5ポイントアップの▲0.9だった。地区ごとにみると、八戸地区は11.2ポイントアップの1.4、青森地区は26.5ポイントアップの0.0、上十三地区は32.6ポイントアップの▲6.7、津軽地区は11.1ポイントアップの7.4、下北地区は2.1ポイントダウンの▲33.3と、4地区で増加した。

来期の売上高DIは1.0ポイントダウンの▲1.9を予想。各地区においては、八戸地区12.4ポイントダウンの▲11.0、青森地区12.3ポイントダウンの▲12.2、上十三地区6.7ポイントアップの0.0、津軽地区は横ばいで7.4、下北地区66.6ポイントアップの33.3と予想している。

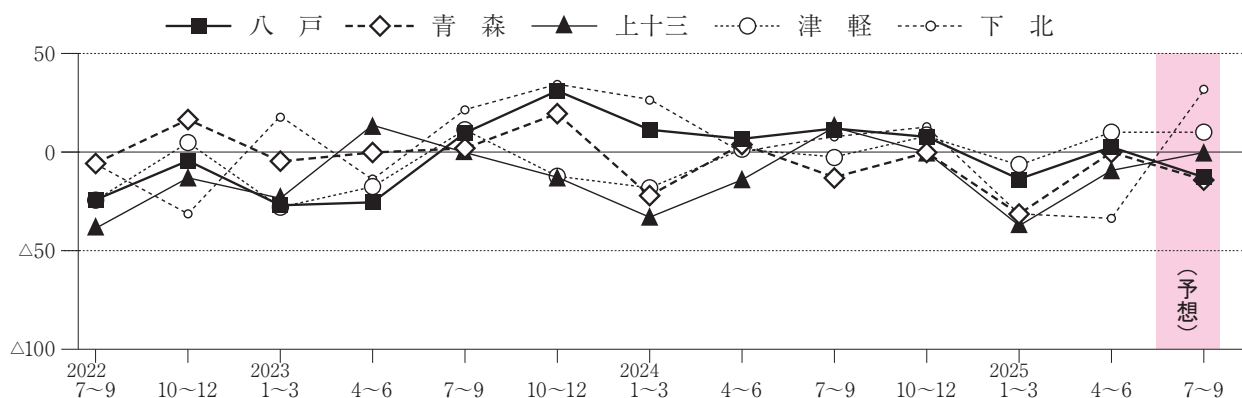
	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年1～3月期	▲17.4	▲9.9	▲26.5	▲39.3	▲3.7	▲31.3
前期比	-21.4 ↓	-15.5 ↓	-26.5 ↓	-39.3 ↓	-9.4 ↓	-43.0 ↓
2025年4～6月期	▲0.9	1.4	0.0	▲6.7	7.4	▲33.3
前期比	16.5 ↑	11.2 ↑	26.5 ↑	32.6 ↑	11.1 ↑	-2.1 ↓
2025年7～9月期	▲1.9	▲11.0	▲12.2	0.0	7.4	33.3
今期比	-0.9 ↓	-12.3 ↓	-12.2 ↓	6.7 ↑	0.0 →	66.7 ↑

- <八戸地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
 <青森地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
 <上十三地区> 前期減少から増加 来期も増加を予想
 <津軽地区> 前期減少から増加 来期は横ばいを予想
 <下北地区> 2期続けて減少 来期は増加を予想

- ・DI増加 鉄骨工事 左官工事 板金工事 塗装工事 内装工事 その他造園
- ・DI横ばい 該当業種なし
- ・DI減少 総合建設業 土木工事 建築工事 電気工事 管工事

- 【お客様の声】
- ・雪害により修繕工事が増加した（総合建設業）
 - ・雪囲い解体、伐採、草刈り等メインの仕事が増えた。（造園業）
 - ・季節が変わり、戸建て塗り替えが動き出した。（塗装工事）
 - ・現場の遅れで仕事が途切れてしまう。（内装仕上げ）

建設業売上DIの推移（地区別）



サービス業



経営上の問題点						(%)
順位	時期	2024年			2025年	
		4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月
1 位		人 手 不 足	人 手 不 足	人 手 不 足	人 手 不 足	人 手 不 足
		43.3	39.1	50.3	40.5	42.6
2 位		売 上 減	売 上 減	材料価格の 上 昇	売 上 減	売 上 減
		34.5	33.0	34.7	32.9	36.5
3 位		材料価格の 上 昇	材料価格の 上 昇	売 上 減	材料価格の 上 昇	人件費増加
		34.0	29.9	31.1	30.0	29.4
4 位		人件費増加	人件費増加	人件費増加	人件費増加	材料価格の 上 昇
		23.7	26.4	30.1	23.3	28.4
5 位		同業者との 競 争 激 化	同業者との 競 争 激 化	人件費以外 の経費増加	競 争 激 化 (輸入製品)	人件費以外 の経費増加
		20.6	18.8	19.7	19.0	17.8
(数字は有効回答数に占める割合)						

サービス業 前期減少から増加 来期は減少を予想

サービス業の売上高DIは、前期比16.0ポイントアップの▲4.6と増加した。地区ごとにみると、八戸地区は23.1ポイントアップの0.0、青森地区は29.9ポイントアップの▲8.3、上十三地区は15.2ポイントアップの0.0、津軽地区は16.2ポイントアップの▲5.4、下北地区は42.5ポイントダウンの▲30.8と、4地区で増加した。

来期の売上高DIは0.5ポイントダウンの▲5.1を予想。各地区においては、八戸地区3.0ポイントダウンの▲3.0、青森地区2.7ポイントアップの▲5.6、上十三地区14.3で横ばい、津軽地区10.8ポイントダウンの▲16.2、下北地区30.8ポイントアップの0.0と予想している。

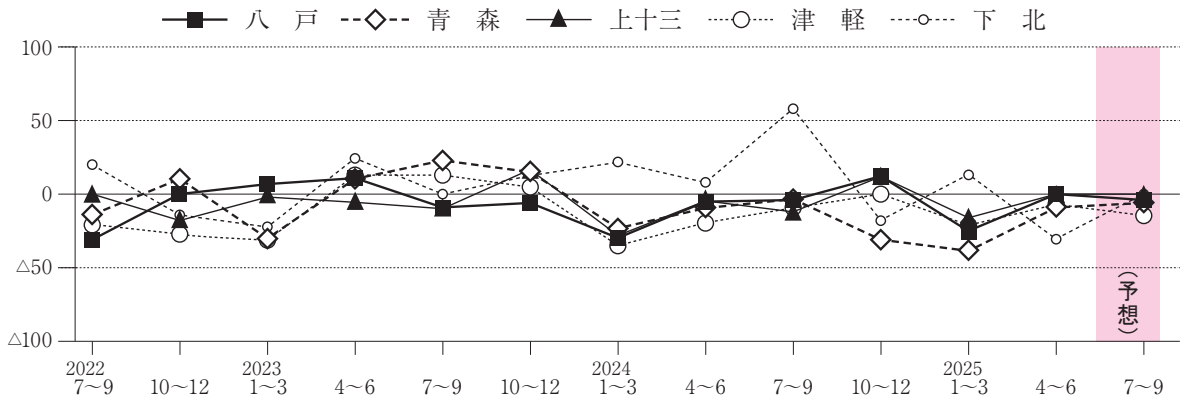
	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年1～3月期	▲20.6	▲23.1	▲38.2	▲15.2	▲21.6	11.8
前期比	-20.1 ㇿ	-34.8 ㇿ	-10.9 ㇿ	-23.5 ㇿ	-21.6 ㇿ	30.6 ㇿ
2025年4～6月期	▲4.6	0.0	▲8.3	0.0	▲5.4	▲30.8
前期比	16.0 ㇿ	23.1 ㇿ	29.9 ㇿ	15.2 ㇿ	16.2 ㇿ	-42.6 ㇿ
2025年7～9月期	▲5.1	▲3.0	▲5.6	0.0	▲16.2	0.0
今期比	-0.5 ㇿ	-3.0 ㇿ	2.7 ㇿ	0.0 ➡	-10.8 ㇿ	30.8 ㇿ

- <八戸地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
- <青森地区> 前期減少から増加 来期も増加を予想
- <上十三地区> 前期減少から増加 来期は横ばいを予想
- <津軽地区> 前期減少から増加 来期は減少を予想
- <下北地区> 前期増加から減少 来期は増加を予想

- ・DI増加 自動車整備 広告 旅行 情報サービス クリーニング
- ・DI横ばい リース
- ・DI減少 ホテル 船舶内燃機 測量 タクシー 運送業 理美容 冠婚葬祭 その他

- 【お客様の声】
- ・5月頃まで寒さが続き、冬物の防寒服のクリーニングが少なかった。(クリーニング)
- ・主要スタッフの減少により集客の工夫まで手が回らず。顧客満足度も低くリピート少ない。(写真業)
- ・値上げ交渉は進むも、取り扱い数量は減っている。(運送業)
- ・宿泊は上昇、宴会は不調を抜け出せず。(ホテル業)

サービス業売上DIの推移（地区別）



不動産業



経営上の問題点

(%)

順位	2024年 4～6月		7～9月		10～12月		2025年 1～3月		4～6月	
	売上	減	売上	減	売上	減	売上	減	売上	減
1位	51.7		53.6		54.8		58.3		53.3	
2位	利幅縮小		商品物件の不足		商品物件価格の高騰		同業者との競争激化		利幅縮小	
	41.4		32.1		35.5		30.6		43.3	
3位	商品物件の不足		人手不足		利幅の縮小		利幅縮小		同業者との競争激化	
	34.5		28.6		32.3		27.8		36.7	
4位	同業者との競争激化		同業者との競争激化		同業者との競争激化		商品物件価格の高騰		商品物件の不足	
	34.5		28.6		29.0		27.8		30.0	
5位	商品物件価格の高騰		利幅縮小		商品物件の不足		商品物件の不足		商品物件価格の高騰	
	20.7		28.6		29.0		22.2		26.7	

(数字は有効回答数に占める割合)

不動産業 前期減少から増加 来期は減少を予想

不動産業の売上高DIは、前期比12.1%アップの▲6.7と増加した。地区ごとにみると、八戸地区は0.8%ダウンの▲9.1、青森地区は10.0%ダウンの▲50.0、上十三地区は33.3%アップの▲16.7、津軽地区は25.0%アップの25.0、下北地区は20.0%アップの0.0と、3地区で増加した。

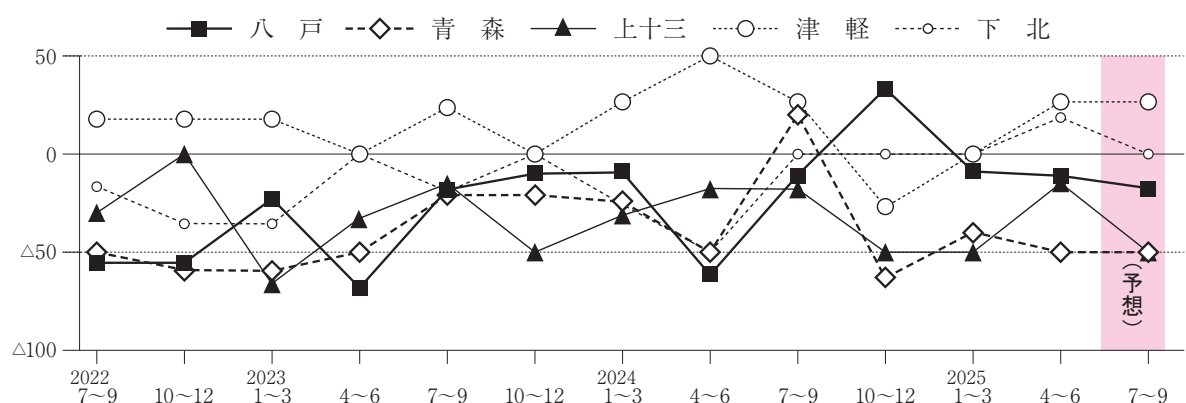
来期の売上高DIは13.3%ダウンの▲20.0を予想。各地区においては、八戸地区13.3%ダウンの▲18.2、青森地区は横ばいで▲50.0、上十三地区33.3%ダウンの▲50.0、津軽地区は横ばいで25.0、下北地区20.0%ダウンの0.0と予想している。

	全 体	八戸地区	青森地区	上十三地区	津軽地区	下北地区
2025年1～3月期	▲18.8	▲8.3	▲40.0	▲50.0	0.0	0.0
前期比	-9.1 ↓	-41.7 ↓	20.0 ↗	0.0 →	25.0 ↗	0.0 →
2025年4～6月期	▲6.7	▲9.1	▲50.0	▲16.7	25.0	20.0
前期比	12.1 ↗	-0.8 ↓	-10.0 ↓	33.3 ↗	25.0 ↗	20.0 ↗
2025年7～9月期	▲20.0	▲18.2	▲50.0	▲50.0	25.0	0.0
今期比	-13.3 ↓	-9.1 ↓	0.0 →	-33.3 ↓	0.0 →	-20.0 ↓

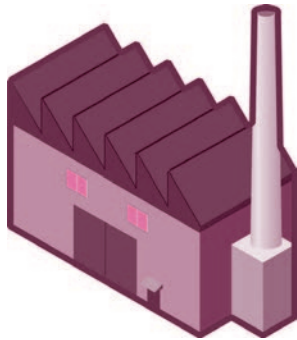
- <八戸地区> 2期続けて減少 来期も減少を予想
 <青森地区> 前期増加から減少 来期は横ばいを予想
 <上十三地区> 前期横ばいから増加 来期は減少を予想
 <津軽地区> 2期続けて増加 来期は横ばいを予想
 <下北地区> 前期横ばいから増加 来期は減少を予想

- 【お客様の声】
- ・建築費増加により新築者が減少。土地購入者が様子を見ている。
 - ・賃貸含め管理物件価格を見直す必要がある。
 - ・住宅用地の需要が減少している。

不動産業売上DIの推移（地区別）



設備投資動向



業種別設備投資内容		2025年4～6月期実績										(単位: %)
	全 体	製造業	卸売業	小売業	建設業	サービス業						
事業用土地	1.3 (1.4)	1.0 (0.0)	1.3 (1.3)	1.9 (1.3)	0.5 (3.1)	1.6 (0.5)	↗	↘	↗	↘	↗	↘
事業用建物	2.4 (3.7)	2.1 (5.2)	5.1 (7.6)	2.6 (2.6)	2.0 (2.6)	1.6 (3.3)	↗	↘	↗	↘	↗	↘
機械の新・増設	5.1 (5.7)	7.3 (10.4)	3.8 (3.8)	1.3 (3.9)	7.7 (6.1)	4.9 (4.9)	↗	↘	↗	↘	↗	↘
機械の更改	4.7 (6.1)	10.4 (10.4)	1.3 (5.1)	3.2 (5.8)	5.6 (5.6)	3.3 (4.9)	↗	↘	↗	↘	↗	↘
事務機器	5.8 (4.8)	3.1 (1.0)	9.0 (7.6)	3.2 (4.5)	8.2 (6.6)	5.5 (3.8)	↗	↘	↗	↘	↗	↘
車両・運搬具	11.2 (10.3)	5.2 (5.2)	17.9 (11.4)	4.5 (3.9)	16.3 (14.3)	11.5 (13.7)	↗	↘	↗	↘	↗	↘
その他	0.6 (0.8)	0.0 (0.0)	1.3 (0.0)	0.0 (0.6)	1.0 (1.5)	0.5 (1.1)	↗	↘	↗	↘	↗	↘
計	20.3 (22.9)	18.8 (22.9)	24.4 (26.6)	11.0 (17.5)	27.6 (26.0)	19.2 (22.5)	↗	↘	↗	↘	↗	↘

数字は設備投資の実施割合 () は 2025 年 7 ～ 9 月期予定

2025 年 4 ～ 6 月期の設備投資の現況

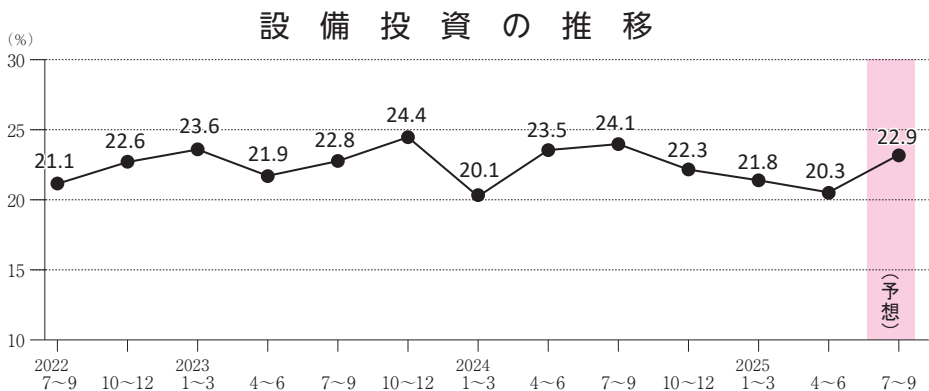
設備投資実施企業の割合は前期から 1.5%ポイントダウンの 20.2%

- (1) 全体
設備投資実施割合は、全体で 1.5%ポイントダウンの 20.2%となり、実施企業数は、有効回答企業 706 社中 143 社だった。
- (2) 業種別
業種別では、建設業における実施割合が最も高く 27.5% で前期比 1.7%ポイントアップだった。次いで卸売業 24.3% (前期比 4.6%ポイントダウン)、サービス業 19.2% (同 1.0%ポイントダウン)、製造業 18.7% (同 6.5%ポイントダウン)、小売業 11.0% (同 1.6%ポイントダウン) の順だった。
- (3) 地区別
地区別では、下北地区の実施割合が最も高く 22.2% で前期から 14.7%ポイントアップだった。次いで、上十三地区 22.1% (前期比 4.6%ポイントアップ)、青森地区 21.7% (同 6.8%ポイントダウン)、八戸地区 20.8% (同 5.8%ポイントダウン)、津軽地区 15.1% (同 2.4%ポイントダウン) と続く。
- (4) 設備投資内容
設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」が最も実施割合が高く、11.2%。次いで「事務機器」5.8%、「機械の新・増設」5.1%、「機械の更改」4.7%、「事業用建物」2.4%、「事業用土地」1.3% の順となっている。

2025 年 7 ～ 9 月期の設備投資の予定

来期の設備投資実施割合は今期実績の 20.2% から 2.7%ポイントアップの 22.9% を予定

- (1) 全体
来期の設備投資予定割合は、全体で 707 社中 162 社が実施を予定しており、今期比 2.7%ポイントアップの 22.9% が実施を予定。
- (2) 業種別
建設業を除く製造業・卸売業・小売業・サービス業の 4 業種で増加。卸売業の実施予定の割合が最も高く、今期比 2.2%ポイントアップの 26.5% だった。次いで建設業 26.0% (今期比 1.5%ポイントダウン)、製造業 22.9% (同 4.2%ポイントアップ)、サービス業 22.5% (同 3.3%ポイントアップ)、小売業 17.5% (同 6.5%ポイントアップ) を予定。
- (3) 地区別
地区別では、上十三地区を除く 4 地区で増加を予定。八戸地区は 25.2% (今期比 4.4%ポイントアップ)、青森地区は 25.9% (同 4.1%ポイントアップ)、上十三地区 18.5% (同 3.7%ポイントダウン)、津軽地区 18.2% (同 30. %ポイントアップ)、下北地区 27.3% (同 5.1%ポイントアップ) を予定。
- (4) 設備投資内容
設備投資の内容を見ると、「車両・運搬具」の実施予定の割合が最も高く、10.3%、次いで「機械の更改」6.1%、「機械の新・増設」5.7%、「事務機器」4.8%、「事業用建物」3.7%、「事業用土地」1.4% の順となっている。



主要経済指標

Key Economic Indicator

青森県主要経済指標

	人 口	県内金融機関預貸金(億円)		企業倒産		県鉱工業生産指数 (2020年 =100)				着工 建築物 床面積 (千㎡)	住宅着工 戸数 (戸)	有効求人 倍率 (倍)
		実質預 金	貸出金	件 数 (件)	負債額 (百万円)	鉱工業 総合	鉄鋼業	業務用 機械工業	食料品 工業			
2024年 4 月	1,194,867	59,227	31,893	5	346	100.7	61.4	113.5	102.5	71	451	1.13
5 月	1,193,688	58,898	32,002	11	1,438	104.7	58.8	128.6	100.2	60	449	1.10
6 月	1,192,548	59,988	31,877	2	248	99.8	58.3	118.8	100.0	59	374	1.10
7 月	1,191,750	59,418	31,926	11	1,448	106.5	53.8	138.6	106.6	65	413	1.12
8 月	1,190,648	59,297	31,918	5	1,295	99.1	49.1	143.9	100.4	81	424	1.12
9 月	1,189,642	58,587	32,119	3	189	100.2	59.2	134.3	97.3	47	302	1.11
10 月	1,188,496	58,726	32,184	11	4,919	102.5	50.7	133.4	97.7	47	345	1.09
11 月	1,187,186	59,137	32,142	7	453	95.6	42.0	137.0	97.2	58	431	1.09
12 月	1,185,766	59,158	32,034	5	721	98.6	48.9	137.7	104.2	72	330	1.10
2025年 1 月	1,183,974	58,354	31,828	9	894	102.1	48.1	134.0	100.8	18	158	1.04
2 月	1,182,367	58,506	31,748	4	787	100.2	49.5	122.8	98.5	29	173	1.03
3 月	1,175,952	59,246	32,097	7	1,847	101.7	51.0	118.9	96.7	82	559	1.09
4 月	1,175,764	59,555	31,461	13	2,688	99.1	54.3	111.2	95.1	60	332	1.05
5 月	1,174,508	59,769	31,661	5	507	102.3	53.8	124.3	102.1	40	141	1.02
6 月	1,173,325	59,743	31,582	5	278	—	—	—	—	45	252	1.03
前年同月比(%)	▲ 1.6	▲ 0.4	▲ 0.9	150.0	12.1	—	—	—	—	▲ 23.7	▲ 32.6	—
累計前年比(%)	▲ 75.3	▲ 74.7	▲ 75.3	▲ 71.3	▲ 76.2	▲ 83.4	▲ 82.9	▲ 84.9	▲ 83.6	▲ 79.0	▲ 83.6	—

- 鉱工業生産指数の前年同月比は原指数、月間数値は季節調整済。
●実質預金は総預金から小切手手形を除く（信託勘定を含まず）、貸出金は金融期間貸付金を含まず。
●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上） ●人口は住民基本台帳による。
●有効求人倍率：パートを含む。月間数値は季節調整済。

	新車登録台数(台)		水揚（属地）		りんご					青森空港利用状況(定期便)				三沢空港利用状況 (定期便)	
	乗用車	軽自動車	数 量 (トン)	金 額 (百万円)	産地価格 (円 /kg)	消費地 市場価格 (円 /kg)	出 荷 (トン)	国産りんご輸出		国 内 線		国 際 線			
								数量(トン)	金額(百万円)	乗降数(人)	搭乗率(%)	乗降数(人)	搭乗率(%)	乗降数(人)	搭乗率(%)
2024年 4 月	2,121	1,125	5,248	1,708	385	476	20,915	1,089	601	94,092	66.4	2,141	56.6	25,916	68.9
5 月	1,739	1,279	11,855	3,238	－	511	14,011	585	340	100,705	70.2	2,464	59.5	28,975	72.7
6 月	2,073	1,517	33,553	5,595	－	515	9,545	621	348	95,850	71.6	3,123	75.5	27,228	72.9
7 月	2,335	1,454	18,383	3,698	－	548	6,966	363	208	105,396	68.1	3,325	79.1	28,359	74.7
8 月	1,643	1,260	4,983	2,287	－	571	1,768	450	260	122,929	83.7	3,340	70.8	31,541	83.1
9 月	2,144	1,801	4,876	3,212	－	343	19,537	1,708	842	113,445	77.6	2,883	68.2	28,654	76.3
10 月	2,319	1,441	3,969	2,062	－	422	22,199	4,395	2,189	121,188	82.6	3,302	71.7	30,141	79.9
11 月	2,115	1,604	10,181	3,360	－	503	21,285	5,719	3,552	107,054	78.3	6,869	78.7	28,261	75.7
12 月	1,315	1,242	11,204	2,583	－	548	24,207	9,714	6,537	85,480	62.8	7,075	78.0	27,533	71.6
2025年 1 月	1,681	1,357	3,632	2,248	－	524	23,182	3,115	1,959	79,104	59.0	7,956	84.3	25,782	65.9
2 月	2,014	1,430	2,082	1,310	－	496	22,588	1,035	601	81,283	67.6	7,649	91.3	24,182	68.8
3 月	2,668	1,849	2,371	1,384	－	470	23,272	1,579	901	95,272	67.5	7,309	78.2	28,002	72.9
4 月	2,207	1,269	2,899	1,483	－	472	21,274	1,145	661	93,187	67.8	5,637	69.6	27,649	67.4
5 月	1,754	1,324	8,260	3,730	－	501	14,697	498	261	108,113	78.6	6,388	73.5	33,094	77.0
6 月	2,020	1,591	14,172	6,108	－	521	9,856	－	－	105,025	79.5	6,562	77.3	32,046	77.8
前年同月比(%)	▲ 2.6	4.9	▲ 57.8	9.2	－	1.2	3.3	－	－	9.6	－	↑	－	17.7	－
累計前年比(%)	▲ 75.3	▲ 75.9	▲ 77.5	▲ 65.4	－	▲ 74.8	▲ 78.1	▲ 94.6	▲ 95.0	▲ 74.5	－	↑	－	▲ 72.3	－

- りんごの年度は各年9月～翌年8月まで
●青森空港利用状況は年次統計、青森空港管理事務所調べ

主要経済指標

Key Economic Indicator

八戸市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届		企業倒産	
	世帯	人	合計	窓口受付分	件数(件)	負債額(百万円)
2024年 4 月	110,189	216,434	123	46	1	25
5 月	110,196	216,304	189	72	4	63
6 月	110,192	216,143	123	48	0	0
7 月	110,189	216,032	178	75	3	493
8 月	110,218	215,897	172	76	0	0
9 月	110,197	215,747	110	47	1	100
10 月	110,156	215,504	141	59	2	35
11 月	110,153	215,364	171	69	1	34
12 月	110,032	215,080	132	57	0	0
2025年 1 月	109,994	214,913	136	55	1	128
2 月	109,969	214,673	132	43	1	10
3 月	110,010	213,735	173	66	2	49
4 月	110,121	213,453	116	51	3	127
5 月	110,102	213,316	162	50	2	389
6 月	110,105	213,153	125	43	2	201
前年同月比(%)	▲ 0.1	▲ 1.4	1.6	▲ 10.4	—	—
累計前年比(%)	▲ 75.0	▲ 75.3	▲ 77.4	▲ 79.8	▲ 56.3	▲ 23.5

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	八戸港水揚げ		魚種別水揚げ数量			魚種別平均単価(10キロ)			大型小売店 売上高 (3店前年比)	食品スーパー 売上高 (3店前年比)	新車登録台数(台)	
	数量 (トン)	金額 (百万円)	イカ (トン)	サバ (トン)	イワシ (トン)	スルメイカ (円)	ムラサキイカ (円)	サバ (円)			乗用車	軽自動車
2024年 4 月	1,245	282	6	3	317	0	0	600	▲ 9.8	6.6	523	195
5 月	990	201	12	36	51	0	0	771	▲ 3.9	7.4	383	186
6 月	17,704	1,265	47	74	16,635	0	6,840	686	5.8	11.7	418	245
7 月	12,452	1,593	803	660	10,590	0	7,061	1,226	▲ 1.3	3.8	556	249
8 月	3,233	1,409	1,499	1,152	64	0	6,900	1,017	15.8	8.0	335	190
9 月	4,100	2,686	3,222	25	625	0	6,739	1,796	▲ 27.0	9.2	454	297
10 月	2,926	1,146	841	882	625	17,653	7,290	1,492	▲ 29.7	9.0	463	246
11 月	8,840	2,124	598	5,953	1,428	18,008	8,432	1,664	▲ 22.0	4.0	478	241
12 月	9,186	822	123	21	8,560	20,963	0	2,193	▲ 25.6	5.9	268	212
2025年 1 月	606	333	152	4	20	19,987	0	1,703	▲ 24.7	6.0	396	243
2 月	840	406	124	1	3	21,296	0	500	▲ 22.1	5.6	420	261
3 月	726	182	22	8	0	0	0	1,265	▲ 26.2	6.4	523	292
4 月	807	293	13	30	9	0	0	995	▲ 25.4	5.4	578	216
5 月	735	221	12	36	33	21,990	0	874	▲ 17.9	3.8	346	221
6 月	1,628	467	44	81	102	0	10,370	865	▲ 0.3	4.6	424	231
前年同月比(%)	▲ 90.8	▲ 63.1	▲ 6.4	9.5	▲ 99.4	—	51.6	26.1	—	—	1.4	▲ 5.7
累計前年比(%)	▲ 95.0	▲ 92.1	▲ 99.1	▲ 98.3	▲ 99.6	▲ 77.5	▲ 76.0	▲ 81.7	—	—	▲ 74.2	▲ 76.6

●八戸港水揚げ・魚種別水揚げ数量・魚種別平均単価の累計前年比は年次比較

●魚種別平均単価：スルメイカは船凍スルメイカ、ムラサキイカは釣りムラサキイカ

●食品スーパー売上高：即存店ベース

主要経済指標

Key Economic Indicator

	八戸市中央卸売市場				雇 用 状 況 (全数)					八戸市公共	公共工事	地元5社受注高	
	数 量 (トン)	金 額 (百万円)	数 量 (トン)		新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)	事業予算 (百万円)	受 注 高 (百万円)	民間新規 (百万円)	官・民残高 (百万円)
2024年 4 月	6,719	1,869	5,840	853	2,782	7,071	5,324	459	1.33	1,511	867	499	13,787
5 月	5,928	1,697	5,102	797	2,429	7,129	5,465	455	1.30		329	153	13,994
6 月	8,132	1,598	7,486	630	2,120	6,834	5,320	470	1.28		970	130	10,111
7 月	9,964	2,095	9,258	691	2,806	6,864	5,146	395	1.33	2,269	1,554	447	10,729
8 月	8,276	2,069	7,141	1,121	2,311	6,861	4,967	336	1.38		2,237	1,506	12,615
9 月	8,499	2,134	7,550	937	2,345	7,140	5,007	360	1.43		1,733	127	13,074
10 月	13,051	2,716	11,910	1,121	3,105	7,387	5,054	396	1.46	2,247	626	235	13,037
11 月	10,627	2,711	9,133	1,470	2,178	7,108	4,933	362	1.44		98	10	12,969
12 月	6,675	2,501	5,353	1,290	2,198	6,933	4,795	316	1.45		222	44	13,093
2025年 1 月	4,772	1,928	3,868	884	2,799	6,842	4,949	259	1.38	▲ 646	339	28	12,564
2 月	5,239	2,073	4,293	926	2,290	6,975	5,169	361	1.35		1,278	860	13,358
3 月	6,337	2,305	5,489	817	2,232	6,926	5,207	458	1.33		1,697	574	12,717
4 月	6,600	2,132	5,742	838	2,948	7,052	5,527	399	1.28	751	675	660	14,431
5 月	5,964	1,666	5,268	670	2,338	7,108	5,549	410	1.28		264	1,119	15,482
6 月	7,877	1,682	7,310	547	2,194	6,938	5,421	429	1.28		1,755	953	11,904
前年同月比(%)	▲ 3.1	5.3	▲ 2.4	▲ 13.2	3.5	1.5	1.9	▲ 8.7	—	—	80.9	633.1	17.7
累計前年比(%)	▲ 78.3	▲ 78.7	▲ 77.8	▲ 82.2	▲ 74.7	▲ 74.9	▲ 73.1	▲ 73.2	—	—	▲ 77.5	▲ 40.8	▲ 72.5

- 中央卸市場実績の累計前年比は年次比較
- 不渡手形および取引停止は法人および事業者
- 公共工事受注高は八戸建設業協会分

	住 宅 建 設				市 内 鉄 工 業 者 (7 社)				貿易実績		
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	新規受注 (百万円)	鉄 骨 (百万円)	製 缶 (百万円)	受注残高 (百万円)	輸出 (百万円)	輸入 (百万円)	合計 (百万円)
2024年 4 月	67	74	40	25	658	520	121	6,545	7,803	18,418	26,220
5 月	78	159	47	25	451	342	92	6,054	3,013	14,061	17,074
6 月	56	71	41	21	67	15	37	5,361	2,513	19,069	21,582
7 月	74	76	46	24	155	16	126	5,103	13,449	17,845	31,294
8 月	57	63	46	3	70	23	33	4,529	3,125	23,032	26,157
9 月	58	49	44	1	117	20	82	5,791	2,520	12,251	14,771
10 月	98	98	36	56	729	663	48	5,408	12,722	17,258	29,981
11 月	62	119	55	44	430	316	101	5,715	2,793	19,024	21,817
12 月	53	93	43	32	85	16	52	5,106	2,442	12,362	14,804
2025年 1 月	51	46	22	18	89	44	29	4,301	11,715	20,844	32,559
2 月	59	48	26	10	45	11	19	3,877	3,466	18,900	22,366
3 月	83	105	68	19	236	26	189	4,099	13,273	19,850	33,123
4 月	58	67	37	20	1,396	1,291	85	5,099	1,779	16,760	18,538
5 月	45	62	18	20	125	23	83	5,101	1,184	12,697	13,881
6 月	51	68	37	20	237	116	105	4,340	6,410	19,847	26,257
前年同月比(%)	▲ 8.9	▲ 4.2	▲ 9.8	▲ 4.8	253.7	673.3	183.8	▲ 19.0	155.1	4.1	21.7
累計前年比(%)	▲ 80.7	▲ 80.3	▲ 82.1	▲ 78.4	▲ 43.9	▲ 28.9	▲ 70.6	▲ 76.5	▲ 68.7	▲ 46.7	▲ 52.0

- 建築確認は、工作物や昇降機等は除く
- 貿易実績は八戸税関支署発表による

主要経済指標

Key Economic Indicator

青森市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	消費者物価指数 (生鮮食品除く総合) (前年同月比)	新車登録台数(台)		大型小売店 売上高 (2店前年比)
	世帯	人	合計		乗用車	軽自動車	
2024年 4 月	136,686	265,518	110	2.6	512	289	▲ 1.6
5 月	136,645	265,251	229	2.8	470	327	▲ 1.3
6 月	136,575	264,973	166	2.8	560	361	3.6
7 月	136,636	264,852	175	3.3	609	367	▲ 4.5
8 月	136,551	264,593	188	2.8	434	301	9.3
9 月	136,472	264,321	121	2.3	503	399	0.1
10 月	136,423	264,068	157	1.8	637	330	▲ 4.2
11 月	136,337	263,804	202	2.2	520	360	3.4
12 月	136,186	263,512	163	2.7	369	298	▲ 3.8
2025年 1 月	135,989	263,062	190	3.3	368	339	▲ 7.0
2 月	135,885	262,703	140	3.3	508	311	▲ 1.5
3 月	135,728	261,227	228	3.3	706	410	▲ 0.9
4 月	136,224	261,505	126	3.3	548	294	0.0
5 月	136,189	261,227	169	3.6	435	308	0.4
6 月	136,081	260,872	128	3.0	537	408	▲ 5.0
前年同月比(%)	▲ 0.4	▲ 1.5	▲ 22.9	－	▲ 4.1	13.0	－
累計前年比(%)	▲ 75.0	▲ 75.3	▲ 79.6	－	▲ 75.5	▲ 75.3	－

●消費者物価指数：生鮮食品を除く総合 2020年基準

	青 森 市 中 央 卸 売 市 場										
	水 産 物						青 果 物				花 き
	鮮 魚		冷 凍 品		塩干加工品		野 菜		果 実		
	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)	
2024年 4 月	710	693	169	229	304	461	2,399	598	624	281	56
5 月	776	635	224	299	282	470	2,433	628	605	262	67
6 月	679	578	172	229	270	419	4,487	669	552	217	37
7 月	683	613	247	285	300	510	5,809	829	797	324	46
8 月	697	777	297	357	292	500	4,536	729	1,399	494	79
9 月	608	623	406	454	248	368	4,444	819	786	296	62
10 月	629	724	480	520	290	417	6,906	1,085	694	247	47
11 月	711	863	252	365	326	540	4,238	867	727	264	51
12 月	793	1,023	261	565	375	635	2,629	845	804	366	85
2025年 1 月	607	653	152	228	193	269	1,799	607	670	315	46
2 月	436	536	131	171	229	346	2,270	736	602	297	41
3 月	536	634	172	222	250	377	2,155	713	641	324	60
4 月	607	674	239	314	271	478	2,212	601	533	253	39
5 月	697	683	172	233	248	432	2,460	596	575	256	38
6 月	601	579	158	248	248	430	4,283	736	462	179	41
前年同月比(%)	▲ 11.5	0.2	▲ 8.1	8.3	▲ 8.1	2.6	▲ 4.5	10.0	▲ 16.3	▲ 17.5	10.8
累計前年比(%)	▲ 75.8	▲ 76.8	▲ 80.8	▲ 79.7	▲ 77.2	▲ 74.8	▲ 79.7	▲ 78.8	▲ 82.4	▲ 81.3	▲ 82.6

●青森市中央卸売市場は年次統計

主要経済指標

Key Economic Indicator

	青森市公共 事業予算 (億円)	住 宅 建 設				企 業 倒 産	
		建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持 ち 家 (戸)	貸 家 (戸)	件 数 (件)	負 債 額 (百万円)
2024年 4 月	38	73	88	64	19	2	104
5 月		80	62	46	14	1	27
6 月		75	89	58	20	0	0
7 月		88	85	59	20	3	242
8 月		69	92	49	29	1	30
9 月		91	58	56	0	1	31
10 月	5	87	81	60	8	3	152
11 月		73	81	48	15	4	270
12 月		45	76	38	29	4	677
2025年 1 月		27	25	22	0	3	333
2 月		61	40	16	14	1	33
3 月		85	89	59	26	2	930
4 月	▲ 270	26	91	40	48	3	557
5 月		64	26	18	6	0	0
6 月		92	53	42	4	1	12
前年同月比(%)	－	22.7	▲ 40.4	▲ 27.6	▲ 80.0	－	－
累計前年比(%)	－	▲ 78.7	▲ 80.4	▲ 82.6	▲ 70.1	▲ 84.0	▲ 79.9

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調べ（負債総額1千万円以上）

	雇 用 状 況 (全 数)				
	新 規 求 人 (人)	有 効 求 人 (人)	有 効 求 職 (人)	就 職 者 (人)	有 効 求 人 倍 率 (倍)
2024年 4 月	2,575	6,629	5,898	439	1.12
5 月	2,138	6,301	5,961	425	1.06
6 月	1,950	5,879	5,660	344	1.04
7 月	2,176	5,840	5,390	349	1.08
8 月	1,935	5,710	5,153	247	1.11
9 月	2,070	5,910	5,220	356	1.13
10 月	2,247	6,025	5,323	436	1.13
11 月	2,085	6,003	5,324	325	1.13
12 月	1,796	5,772	5,477	308	1.05
2025年 1 月	2,291	5,877	5,790	247	1.02
2 月	2,148	5,972	5,891	392	1.01
3 月	2,095	6,104	5,719	561	1.07
4 月	2,015	5,854	5,796	384	1.01
5 月	1,852	5,501	5,858	341	0.94
6 月	2,023	5,513	5,703	370	0.97
前年同月比(%)	3.7	▲ 6.2	0.8	7.6	－
累計前年比(%)	▲ 76.9	▲ 76.6	▲ 74.0	▲ 75.3	－

主要経済指標

Key Economic Indicator

弘前市内主要経済指標

	世帯数	人 口	婚姻届	企 業 倒 産	
	世 帯	人	合 計	件 数 (件)	負 債 額 (百万円)
2024年 4 月	80,408	160,473	97	0	0
5 月	80,421	160,362	120	2	1,008
6 月	80,418	160,243	83	1	200
7 月	80,423	160,116	105	0	0
8 月	80,389	159,903	151	0	0
9 月	80,446	159,841	78	0	0
10 月	80,471	159,780	92	3	111
11 月	80,420	159,616	124	0	0
12 月	80,407	159,488	100	1	44
2025年 1 月	80,347	159,298	125	0	0
2 月	80,209	159,031	97	0	0
3 月	80,009	157,987	132	0	0
4 月	80,463	158,378	83	2	597
5 月	80,467	158,202	－	0	0
6 月	80,314	158,082	－	1	30
前年同月比(%)	▲ 0.1	▲ 1.3	－	0.0	▲ 85.0
累計前年比(%)	▲ 75.0	▲ 75.2	▲ 88.6	▲ 57.1	▲ 54.0

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	住 宅 建 設				新車登録台数(台)		雇 用 状 況 (全数)			
	建築確認 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸 家 (戸)	乗 用 車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)
2024年 4 月	64	69	48	10	232	152	1,799	4,634	4,111	1.13
5 月	61	88	36	49	198	211	1,743	4,728	4,362	1.08
6 月	58	58	39	12	242	228	1,500	4,481	4,491	1.00
7 月	51	50	37	8	235	1,980	1,765	4,538	4,573	0.99
8 月	39	74	37	28	212	160	1,853	4,636	4,309	1.08
9 月	42	34	26	0	261	267	1,592	4,781	4,064	1.18
10 月	54	42	30	7	276	214	1,814	4,831	3,846	1.26
11 月	51	48	30	15	213	255	1,660	4,594	3,725	1.23
12 月	29	36	23	0	164	197	1,135	4,081	3,820	1.07
2025年 1 月	35	20	17	0	179	186	1,769	4,137	4,022	1.03
2 月	35	23	17	0	243	230	1,761	4,409	4,056	1.09
3 月	49	108	51	54	355	258	1,557	4,657	3,975	1.17
4 月	30	25	20	0	225	179	1,708	4,533	4,087	1.11
5 月	40	8	6	0	234	183	1,857	4,608	4,200	1.10
6 月	48	18	16	1	253	239	1,483	4,602	4,302	1.07
前年同月比(%)	▲ 17.2	▲ 69.0	▲ 59.0	▲ 91.7	4.5	4.8	▲ 1.1	2.7	▲ 4.2	－
累計前年比(%)	▲ 79.2	▲ 92.2	▲ 89.3	▲ 99.5	▲ 74.7	▲ 86.1	▲ 74.7	▲ 74.8	▲ 74.5	－

主要経済指標

Key Economic Indicator

十和田市内主要経済指標

	世帯数	人口	婚姻届	企業倒産		住宅建設		
	世帯	人	合計	件数 (件)	負債額 (百万)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸家 (戸)
2024年 4 月	28,184	57,814	29	0	0	39	8	25
5 月	28,178	57,755	50	0	0	14	13	0
6 月	28,199	57,723	39	0	0	27	14	12
7 月	28,206	57,664	43	0	0	19	13	5
8 月	28,166	57,590	65	0	0	29	14	12
9 月	28,158	57,520	32	0	0	34	12	16
10 月	28,165	57,476	40	0	0	21	17	4
11 月	28,167	57,447	41	0	0	20	19	0
12 月	28,148	57,361	32	0	0	12	7	0
2025年 1 月	28,126	57,294	60	0	0	10	7	0
2 月	28,115	57,244	35	0	0	7	6	0
3 月	28,114	56,998	65	1	345	42	22	18
4 月	28,185	56,982	29	1	120	12	12	0
5 月	28,183	56,944	33	0	0	8	5	0
6 月	28,201	56,937	31	0	0	13	10	0
前年同月比(%)	0.0	▲ 1.4	▲ 20.5	－	－	▲ 51.9	▲ 28.6	▲ 100.0
累計前年比(%)	▲ 75.0	▲ 75.2	▲ 82.5	0.0	▲ 65.2	▲ 88.0	▲ 82.2	▲ 100.0

●不渡手形・取引停止は法人および事業者

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	新車登録台数(台)		雇用状況(全数)				
	乗用車	軽自動車	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	就職者 (人)	有効求人 倍率(倍)
2024年 4 月	111	65	476	1,398	1,178	133	1.19
5 月	89	52	480	1,391	1,157	126	1.20
6 月	98	53	531	1,381	1,084	117	1.27
7 月	101	67	537	1,458	1,026	100	1.42
8 月	87	67	439	1,419	999	105	1.42
9 月	107	114	498	1,381	995	100	1.39
10 月	139	67	521	1,386	997	93	1.39
11 月	117	69	470	1,419	1,032	106	1.38
12 月	62	54	446	1,363	1,117	74	1.22
2025年 1 月	113	59	456	1,332	1,195	65	1.11
2 月	105	55	520	1,386	1,209	103	1.15
3 月	118	90	496	1,398	1,154	135	1.21
4 月	111	48	510	1,404	1,212	118	1.16
5 月	90	53	488	1,386	1,195	109	1.16
6 月	102	79	477	1,413	1,181	90	1.20
前年同月比(%)	4.1	49.1	▲ 10.2	2.3	8.9	▲ 23.1	－
累計前年比(%)	▲ 75.7	▲ 77.8	▲ 74.9	▲ 74.9	▲ 72.7	▲ 74.8	－

主要経済指標

Key Economic Indicator

むつ市内主要経済指標

	世帯数	人口	企業倒産		むつ市公共 事業予算 (億円)	新車登録台数(台)	
	世帯	人	件数 (件)	負債額 (百万円)		乗用車	軽自動車
2024年 4 月	28,135	52,031	0	0	38.9	86	43
5 月	28,138	51,995	0	0		84	66
6 月	28,096	51,911	1	48		84	85
7 月	28,084	51,853	0	0	7.2	109	64
8 月	28,101	51,849	1	310		64	45
9 月	28,132	51,829	0	0		91	76
10 月	28,150	51,783	2	4,611	6.6	102	48
11 月	28,119	51,700	1	51		88	70
12 月	28,071	51,606	0	0		54	53
2025年 1 月	28,030	51,495	0	0	1.3	72	63
2 月	28,021	51,413	0	0		111	67
3 月	27,876	50,959	0	0		116	78
4 月	27,953	50,962	1	848	23.2	95	47
5 月	27,921	50,886	1	47		63	65
6 月	27,914	50,803	0	0		91	77
前年同月比(%)	▲ 0.6	▲ 2.1	▲ 100.0	▲ 100.0	—	8.3	▲ 9.4
累計前年比(%)	▲ 75.1	▲ 75.4	▲ 60.0	▲ 82.2	—	▲ 76.5	▲ 75.1

●企業倒産は東京商工リサーチ青森・八戸両支店調（負債総額1千万円以上）

	建築確認申請件数		住宅建設			雇用状況（全数）				水揚状況			
	住宅 (件)	住宅以外 (件)	着工戸数 (戸)	持ち家 (戸)	貸家 (戸)	新規求人 (人)	有効求人 (人)	有効求職 (人)	有効求人 倍率(倍)	イカ		ホタテ	
										数量(トン)	金額(百万円)	数量(トン)	金額(百万円)
2024年 4 月	11	7	42	12	29	399	1,058	1,195	0.89	14	20	187	39
5 月	11	3	25	8	16	342	1,018	1,149	0.89	22	35	1,286	343
6 月	8	2	11	10	0	339	998	1,052	0.95	5	7	2,057	597
7 月	13	4	10	9	1	380	1,007	958	1.05	7	9	473	151
8 月	7	2	13	13	0	323	974	916	1.06	7	9	66	22
9 月	7	0	9	7	1	333	996	969	1.03	2	3	2	1
10 月	8	3	4	3	1	447	1,054	973	1.08	4	6	5	1
11 月	9	1	14	4	10	351	1,029	989	1.04	4	5	4	1
12 月	2	3	12	12	0	372	1,059	1,233	0.86	13	4	14	10
2025年 1 月	7	2	5	3	2	404	1,049	1,380	0.76	7	10	85	33
2 月	4	5	6	2	0	320	1,012	1,361	0.74	3	7	228	99
3 月	18	1	21	10	9	369	1,002	1,142	0.88	9	16	505	212
4 月	5	2	10	9	0	397	1,006	1,233	0.82	9	16	169	54
5 月	8	5	3	2	0	277	907	1,198	0.76	13	22	787	387
6 月	10	2	11	11	0	320	883	1,127	0.78	1	6	2,156	1,032
前年同月比(%)	25.0	0.0	0.0	10.0	—	▲ 5.6	▲ 11.5	7.1	—	▲ 80.0	▲ 14.3	4.8	72.9
累計前年比(%)	▲ 78.1	▲ 72.7	▲ 86.0	▲ 76.3	▲ 100.0	▲ 77.3	▲ 77.2	▲ 73.3	—	▲ 76.3	▲ 66.4	▲ 36.6	▲ 2.4

●水揚状況：数量・金額は年次統計



大学には学生の教育、様々な学問の領域における研究、研究成果や知見を地域に還元する地域貢献といった3つの役割があります。今回は弘前大学の研究力と今後の動向について取材しました。

世界の類例のない超多項目の健康ビッグデータを蓄積、世界的なWell-being研究拠点の構築に向けた事業がスタート

平成17年度から実施している住民健診(岩木健診)を基盤とした研究が、平成25年度に国の大型の研究開発プログラムである革新的イノベーション創出プログラム(COI)に採択されました。その後、更なる発展を遂げて、令和4年度には共創の場形成支援(COI-NEXT本学型)に採択され、**世界に類例のない超多項目健康ビッグデータ(約3,000項目×1,000人×20年以上)を蓄積**しています。社会実装を念頭にデータを活用した研究が進められ、優位性に着目した**約80企業が事業に参画するなど、産学官金民からなる一大プラットフォームを形成**しています。短命県返上に向け取り組み、これまでに青森県全市町村が健康宣言、375企業が健康経営宣言、政府系アワード最高賞三冠を獲得、国連アジア太平洋経済社会委員会報告書に優秀事例として掲載されるなど、本学を代表する研究となっています。

さらに、弘前大学は令和6年度に文部科学省「**地域中核・特色ある研究大学強化促進事業(J-PEAKS)**」に採択されました。本事業は、日本全体の研究力をけん引する研究大学群を形成することを目的としたものです(全国で本学を含め25大学が採択)。本学は10年後のビジョンに「グローバルWell-being共創社会の実現」を掲げ、**強みである健康ビッグデータ研究を土台として、人文社会科学系も含めた総合知による研究展開と国内外のトップ研究大学(ハーバード大学、ジョンズホプキンス大学、東京大学、京都大学など)との連携により、世界的なWell-beingの研究拠点を構築**することとしています。

研究展開の核となる組織「グローバルWell-being総合研究所」、研究成果の社会実装を強力に推進する組織「Well-being社会実装本部」を令和6年6月に学内に設置、また、拠点施設として「グローバルWell-being総合研究棟」が令和7年3月に竣工するなど、事業が本格的にスタートしています。

そのほか注目の研究プロジェクト

① リチウム資源採取・回収技術の研究

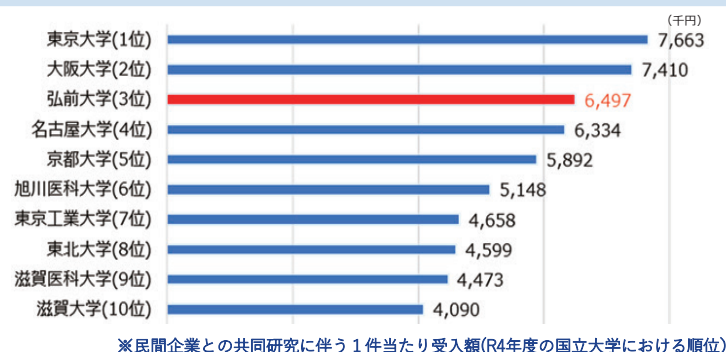
- 令和6年度に研究成果を活用したスタートアップを創出

② プラスチックのケミカルリサイクル技術の研究

- 令和6年度に科学技術振興機構「ディープテック国際展開プログラム(D-Global)」に採択

弘前大学の研究力

健康ビッグデータ研究に関して、企業による共同研究講座が多数設置されており「民間企業との共同研究に伴う1件当たり受入額(R4年度)」は、東京大学、大阪大学に次ぐ第3位で国内トップ水準となっています。



お問い合わせ先 | 国立大学法人弘前大学八戸サテライト

TEL : 0178-43-1600 E-mail : hachisate@hirosaki-u.ac.jp

地元の 名産・商品 製品・技術

紹介コーナー

河原木支店からの紹介

台湾ご飯&スイーツ

台湾出身の店主が営む本格台湾料理店。味は勿論のこと、植物由来のヘルシーな食材を使用していることもあり体にも優しいメニューが多数。台湾の国民的スイーツである豆花（トウファ）も種類豊富で、食べ応え十分&ヘルシーで絶品。テイクアウトも可能であり、異国情緒を感じられるおしゃれなお店です。

CHIAO CHIAO TAIWAN（チャオチャオ タイワン）

〒039-2241 八戸市大字市川町字尻引前山 31-152
TEL 0178-85-0573



【価格】
1,000 円～ 1,999 円
【定休日】
月曜日・火曜日・日曜日
【営業時間】
11:00 ～ 16:00



@CHIAOCHIAO_TAIWAN



中居林支店からの紹介

メルロー 2023（2023年産八戸ワイン）

「WINE FOR YOUR LIFE！」を合言葉に、食卓にいつもテーブルワインがあるような、いつかワインがこのまちの文化となることを夢見て日々販売しております。世界中のワインも取扱っており、贈答品でもご相談をお待ちしております。メルロー 2023 は八戸市南郷のブドウを使用。シルキーなタンニンで落ち着いた酸味があり、軽やかな飲み口です。

VIN+（会社名：株式会社ヴァンタス）

〒031-0089 八戸市大字長横町 12-1 ゆりのきビル101
TEL 0178-81-2016 FAX 0178-81-2017
E-mail info@vintas.company



【価格】（税込）3,300 円
【定休日】 月曜日
【営業時間】 15:00 ～ 20:00

おいらせ支店からの紹介

海鮮八甲田

当店は、11 年前に八戸の水産会社（宝成食品株式会社）の直営店として営業を開始しました。新鮮な魚介類はもちろん、得意分野である「ずわいがに」「たらばがに」をリーズナブルに味わえるようにしております。ランチ営業では主に海鮮丼をご提供しており、連日多くのお客様に足を運んでいただいております。

かにとお鮓 松（松株式会社）

〒039-2224 上北郡おいらせ町下明堂 6-2 藤沢ビル 1 階奥
TEL 0178-20-0830 FAX 0178-20-0538
URL <http://hoseifoods.com>
E-mail t.kawamura@hoseifoods.com



【価格】
（税込）3,000 円
【定休日】
火曜日
（夜は不定休で完全予約制）
【営業時間】
昼 11:00 ～ 15:00
夜 18:00 ～ 22:00

八重田支店からの紹介

煮干 中華そば

青森市大野に令和6年7月10日「中華そば丸正滝本商店」としてオープン。老若男女地元で愛される店をコンセプトに、煮干中華そば・背脂煮干中華そば・塩中華そば・塩油そばの4種類で営業し好評を得ております。また、早朝6時から「朝ラー」もやっておりますので、青森市にお越しの際は是非一度お立ち寄りください。

丸正 滝本商店

〒030-0852 青森市大字大野字前田 68-134



十年・二十年……と、
永く、深く愛される味を目指して。



【価格】(税込) 900 円 ~ 【定休日】 月曜日
【営業時間】 火 ~ 金 6:00~13:30
土・日・祝 6:00~14:00

安原支店からの紹介

イタリア料理

1999年の開店から25年間、お子様からお年寄りまで気軽に食べられるイタリア料理を提供しております。季節の野菜と魚介類を使ったスパゲッティが人気です。自家焙煎のコーヒー豆で入れるエスプレッソや自家製モッツアレラチーズを使ったピザもオススメです。

イタリア料理 キアッソ

〒036-8164 弘前市泉野 2-12-1

TEL 0172-87-4262



【価格】(税込) Aランチ 1,400 円 / Bランチ 2,300 円
【定休日】 火曜日
【営業時間】 ランチ 11:45 ~ 14:00
ディナー 18:00 ~ 20:30

金木支店からの紹介

大豆焼酎「津軽仁太坊三味線」「斜陽の詩」 青森シャモロック地鶏

太宰治の生誕地「五所川原市金木町」産の大豆とお米をふんだんに使用しており、まろやかな風味とのおどろきのよい焼酎です。(どちらも1本税込 1,630 円) また、同社が飼育している青森シャモロック地鶏は焼鳥等の鳥料理に最適です。(丸鳥1羽税込 4,200 円、正肉 100g 税込 360 円等) 商品は金木観光物産館産直メロスでも購入可能です。

株式会社 金木農産商事

〒037-0204 五所川原市金木町嘉瀬端山崎 202

TEL 0173-52-3571 FAX 0173-52-3571



【定休日】 不定休
【営業時間】 9:00 ~ 18:00
(冬季間は 17:00 迄)

下北営業部からの紹介

ランチセット

1955年創業の(有)吉田ベーカリーの姉妹店。カフェ・パン+ケーキ+コーヒー = 'HYGGE' デンマークの言葉で『ほっこりと居心地のいい時間』がコンセプトの、癒し空間で幸福感が味わえるお店です。食パンやハード系のパン、生クリームにこだわったケーキや旬の果物を使ったケーキ、こだわりのエスプレッソコーヒーやラテアートなど、むつ市にお越しの際は是非お立ち寄りください。

(有)吉田ベーカリー coffee HYGGE montblanc 1955

〒035-0073 むつ市中央 2-29-5

TEL 0175-34-1175



@MONT_BLANC.1955

【価格】 写真のランチセット (税込) 950 円
【定休日】 月曜日・木曜日 (不定休あり)
【営業時間】 平日 10:00 ~ 18:00
日曜・祝日 10:00 ~ 17:00



弘前市 大仏公園



八戸市 南郷山の学校



八戸市 三嶋神社まつり



田舎館村 田舎館駅

青い森しんきん「とれんど情報 No.494」

発行日／2025年8月20日

編集・発行者／青い森信用金庫 営業本部（広報・地域支援）

住所／〒031-0086 八戸市大字八日町18

TEL 0178-38-8863 FAX 0178-44-2531

<https://www.aomorishinkin.co.jp/>

製作・印刷／赤間印刷工業(株)

表裏写真提供／小野 昭仁 氏